



**UNITED NATIONS
UNIVERSITY**

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5 53 70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: <http://www.unu.edu/>

2005年5月17日
MR/J15/05

メディア用原稿
非公式記録

国連大学グローバルセミナー 湘南セッション 参加者募集

国連大学は（財）かながわ学術研究交流財団と共同で、2005 国連大学グローバル・セミナー第 21 回湘南セッション「グローバル・ガバナンスにおける国連の役割 挑戦と可能性」を9月5日から9日まで神奈川県三浦郡葉山町の湘南国際村センターにて開催することとなり、このセミナーへの参加者を募集しています。

募集要項

- 参加資格： 原則として日本の大学に在籍する学部生、大学院生、留学生、ならびにテーマに関心のある若い社会人。専門分野は不問。日英両語の理解力必要。
- 期間： 2005年9月5日（月）～9日（金）
- 場所： 湘南国際村センター
- 定員： 100名
- 参加費用： 4万円（宿泊費、食費、資料代。交通費は除く）。
（私費留学生は、選考により参加費用一部が免除される場合あり。）
- 応募締切： 2005年5月27日（必着）
- 問い合わせ先： 国連大学湘南グローバル・セミナー事務局
Tel:03-5467-1307, Fax:03-3499-2828, e-mail:shonan2005@hq.unu.edu
詳細と申し込み用紙は、国連大学のウェブサイトから入手できます。
<http://www.unu.edu/globseminar/index.htm>

国連大学グローバル・セミナーは国連とその加盟国および国民が関心を寄せる緊急かつ地球規模の諸問題について、学生や若い社会人の意識を高めることを目的にしています。国連は今年創設 60 年目を迎え、現在決定的な岐路に立たされているといえます。即ち国連は一方で様々な問題解決を迫られ、厳しい批判と挑戦を受けていますが、他方では新しい世界公共秩序構築の担い手としての可能性も高まっています。「国連への挑戦」には冷戦終結とグローバリゼーションの急展開による影響、国連加盟国の伝統的主権を侵すような状況、そして国連に代表される多国間主義と米国の単独主義の問題が挙げられます。「国連の可能性」としては、国連がNGOや企業、地方政府などの多様なアクターとの協同行動の発展、地域組織との協力、そして、米国による国際協調主義への理解の兆しが挙げられます。セミナーではこのような国連の挑戦と可能性を理解し、多国間主義の課題、現場からの発想、国連がグローバル・ガバナンスに果たす役割を展望してまいります。9月5日は開会式に続き、ケビン・クレメンツ-オーストラリア平和紛争研究センター所長および志村尚子前津田塾大学学長による基調講演があります。9月6日から8日は、「国連の歴史と業績」、「現場からの発想」、「国連とグローバルガバナンス」の講義セッションを予定。9月9日はグループ発表と閉会式となります。

取材のお問合せは、国連大学広報部・小林まで。Tel: 03-5467-1217, e-mail: media@unu.edu。

Public Announcement



国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として、本部（東京）を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。1975年に開設され、今年30周年を迎えました。